

MUFG Focus USA Topics

経済調査室 ニューヨーク駐在情報

MUFG Union Bank, N.A. Economic Research NY
Akira Yoshimura | 吉村 晃 (ayoshimura@us.mufg.jp)
Director and Chief U.S. Economist

7月雇用統計：経済活動の再開を反映して高い伸び

【要旨】

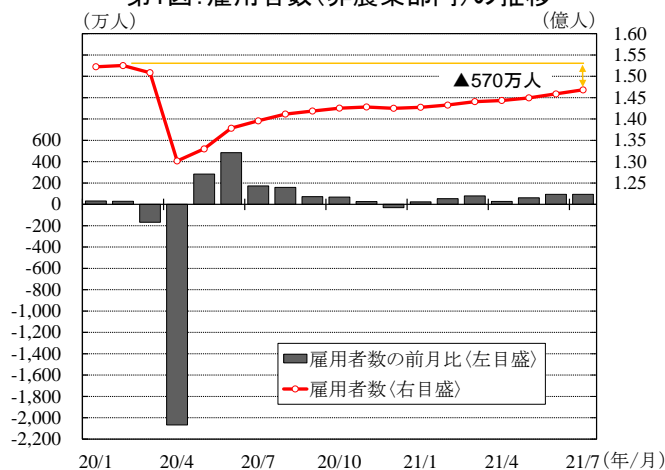
- ◇ 8月6日に公表された7月の雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月比+94.3万人増加した。経済活動が再開されるに連れ、雇用も回復感を増していることが確認された。また、7月の失業率は5.4%と、前月の5.9%から0.5%ポイント改善した。失業者が前月比▲78.2万人と減少し、今年初めまで増加していた長期失業者（失業期間が27週以上）も、7月は同▲56.0万人と減少傾向が続いている。
- ◇ 一方、労働参加率は、7月に61.7%と前月比+0.1%ポイントの小幅上昇に止まった。年齢階層別にみると、25～54歳は足元で上昇傾向にあり、働き盛りの年齢層は改善がみられるが、55歳以上は低下しており、全体として略横ばいとなっている。高年齢層では、コロナ禍を機に退職を早めたり、感染症を恐れて職探しをあきらめたりするケースが多かったと考えられる。
- ◇ 足元の雇用者数はコロナ禍前のピーク（2020年2月）を570万人下回っており回復までには依然距離があるものの、グローバル金融危機時と比較すると急速なペースで持ち直している。また、労働需給について、8月9日に公表された雇用動態調査（JOLTS）によると、6月の求人件数は前月比+59万件的1,007万件と過去最高を更新し、求人率も6.5%と前月から0.4%ポイント上昇する等、労働需要は一段と強まっている。労働供給面でも、9月にかけて職場及び学校が再開することや、パンデミック対応として設けられた手厚い失業保険が9月に打ち切られること等を踏まえると、雇用者数は秋頃までは現状の高い伸びが見込まれよう。金融政策面ではテーパリングの実施に向けた議論が一段と進展し、年内に決定すると予想される。
- ◇ なお、足元ではデルタ変異株拡大により米国内でも新規感染者数が増加するとともに、ワクチン接種の普及率停滞が課題となりつつある。こうしたなか、一部企業では職場再開を見送る動き等も出てきており、雇用回復に水を差す可能性に留意を要する。

7月の非農業部門雇用者数は前月比+94.3万人と経済活動の再開を反映して高い伸び

8月6日に公表された7月の雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月比+94.3万人増加した（第1図）。市場予想（Bloomberg集計値：87.0万人）を上回り、6月も同+93.8万人と速報値（同+85.0万人）から上方修正された。6～7月にかけて経済活動が再開されるに連れ、雇用も回復感を増していることが確認された。

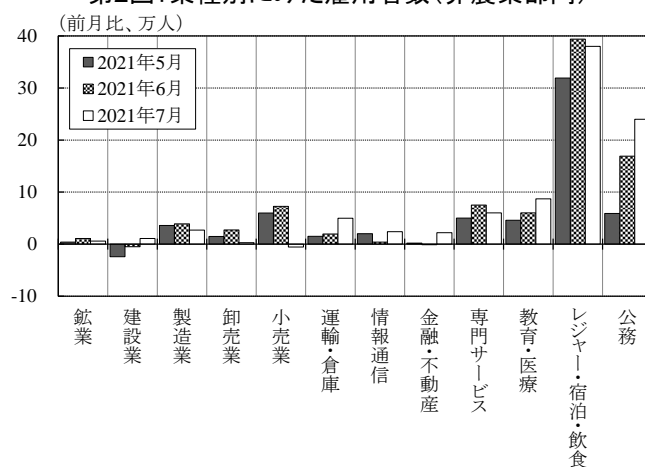
業種別にみると、パンデミックによる悪影響を最も受けてきた「レジャー・宿泊・飲食」が同+38.0万人と前月に続いて高い伸びとなったほか、「公務」は州・地方の教育関連が牽引して同+24.0万人増加した（第2図）。

第1図：雇用者数（非農業部門）の推移



(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

第2図：業種別にみた雇用者数（非農業部門）

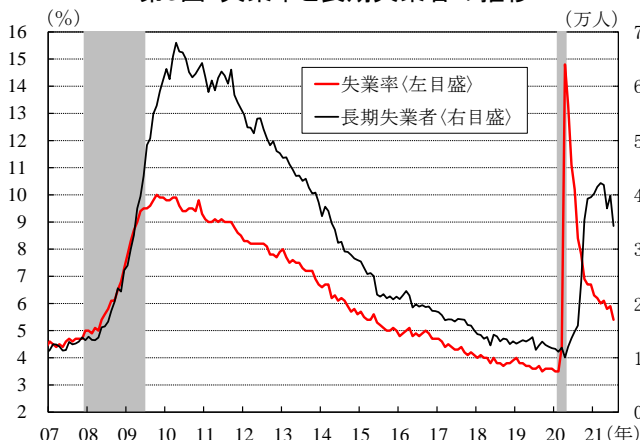


(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

失業率は5.4%と前月比0.5%ポイント改善も、労働参加率は小幅上昇に止まる

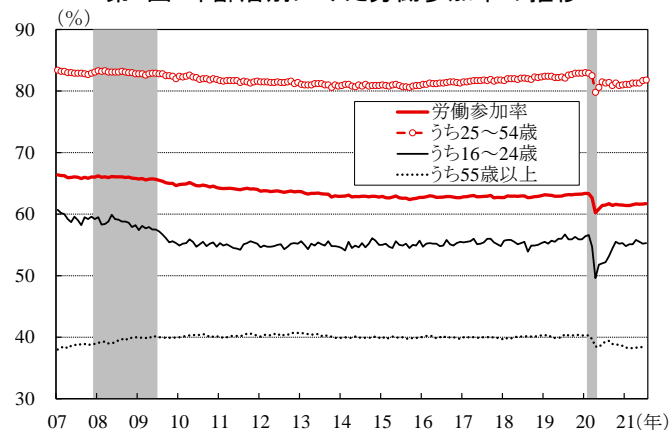
7月の失業率は5.4%と、前月の5.9%から0.5%ポイント改善した（第3図）。失業者が前月比▲78.2万人減少し、今年初めまで増加していた長期失業者（失業期間が27週以上）も7月は同▲56.0万人となっており、足元では減少傾向が続いている。

第3図：失業率と長期失業者の推移



(注)シャドー部分は景気後退期。長期失業者は失業期間が27週以上の場合。
(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

第4図：年齢層別にみた労働参加率の推移



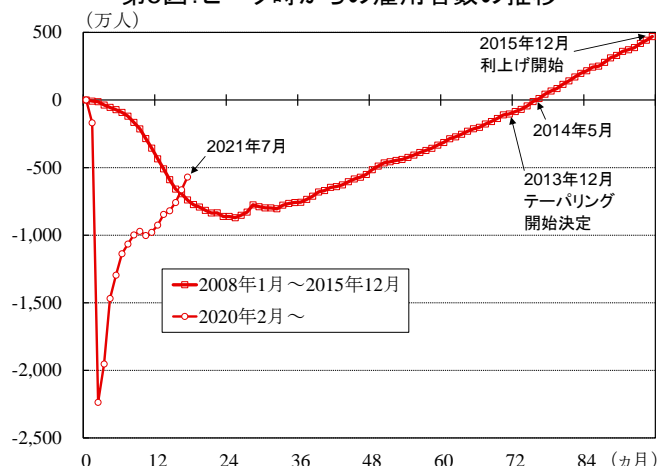
(注)シャドー部分は景気後退期。
(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

一方、生産年齢人口（16歳以上）に占める労働力人口（就業者＋失業者）の割合を示す労働参加率は、7月に61.7%と前月比+0.1%ポイントの小幅上昇に止まった（前頁第4図）。年齢階層別にみると、25～54歳は足元で上昇傾向にあり、働き盛りの年齢層は改善がみられるが、55歳以上は低下しており、全体として略横ばいとなっている。高年齢層では、コロナ禍を機に退職を早めたり、感染症を恐れて職探しをあきらめたりするケースが多かったと考えられる。

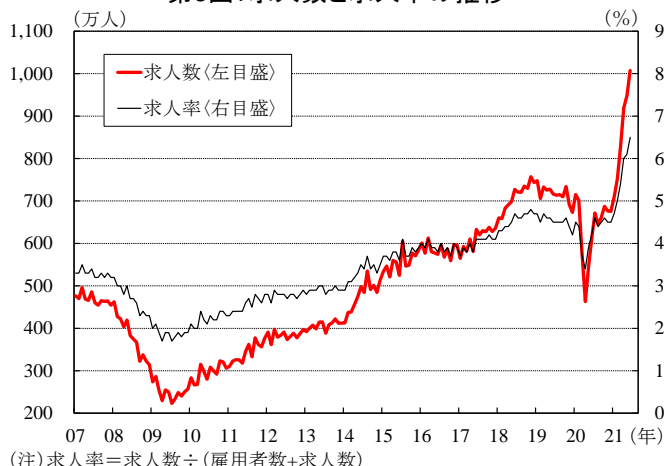
金融政策面ではテーパリングの実施に向けた議論が一段と進展する見通し

足元の雇用者数はコロナ禍前のピーク（2020年2月）を570万人下回っており回復までには依然距離があるものの、グローバル金融危機時と比較すると急速なペースで持ち直している（第5図）。また、労働需給について、8月9日に公表された雇用動態調査（JOLTS）によると、6月の求人件数は前月比+59万件の1,007万件と過去最高を更新し、求人率も6.5%と前月から0.4%ポイント上昇する等、労働需要は一段と強まっている（第6図）。労働供給面でも、9月にかけて職場及び学校が再開することや、パンデミック対応として設けられた手厚い失業保険が9月に打ち切られること等を踏まえると、雇用者数は秋頃までは現状の高い伸びが見込まれよう。その場合、金融政策面ではテーパリングの実施に向けた議論が一段と進展し、年内に決定すると予想される。

第5図：ピーク時からの雇用者数の推移



第6図：求人数と求人率の推移



デルタ変異株拡大による職場再開等の遅れに留意

なお、足元ではデルタ変異株拡大により米国内でも新規感染者数が増加するとともに、ワクチン接種の普及率停滞が課題となりつつある（次頁第7図、第8図）。こうしたなか、一部企業では職場再開を見送る動き等も出てきており、雇用回復に水を差す可能性に留意を要する。

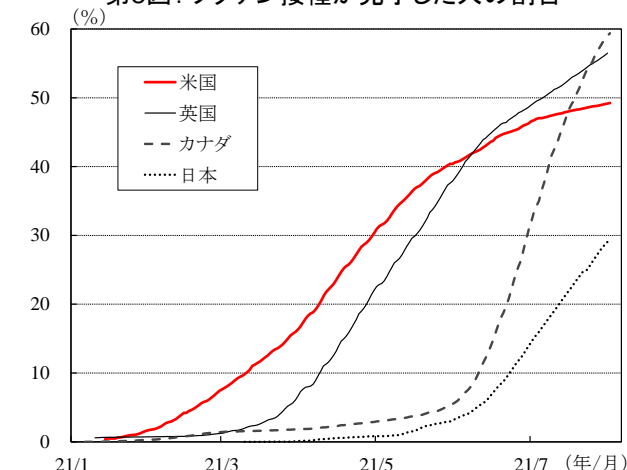
第7図：新型コロナウイルス感染者数・死者数の推移



(注) 7日間移動平均値。

(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

第8図：ワクチン接種が完了した人の割合



(資料) Our World in Dataより三菱UFJ銀行経済調査室作成

(2021年8月10日 吉村 晃 ayoshimura@us.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

The information herein is provided for information purposes only, and is not to be used or considered as an offer or the solicitation of an offer to sell or to buy or subscribe for securities or other financial instruments. Neither this nor any other communication prepared by MUFG Bank, Ltd. (collectively with its various offices and affiliates, "MUFG Bank") is or should be construed as investment advice, a recommendation to enter into a particular transaction or pursue a particular strategy, or any statement as to the likelihood that a particular transaction or strategy will be effective in light of your business objectives or operations. Before entering into any particular transaction, you are advised to obtain such independent financial, legal, accounting and other advice as may be appropriate under the circumstances. In any event, any decision to enter into a transaction will be yours alone, not based on information prepared or provided by MUFG Bank. MUFG Bank hereby disclaims any responsibility to you concerning the characterization or identification of terms, conditions, and legal or accounting or other issues or risks that may arise in connection with any particular transaction or business strategy. While MUFG Bank believes that any relevant factual statements herein and any assumptions on which information herein are based, are in each case accurate, MUFG Bank makes no representation or warranty regarding such accuracy and shall not be responsible for any inaccuracy in such statements or assumptions. Note that MUFG Bank may have issued, and may in the future issue, other reports that are inconsistent with or that reach conclusions different from the information set forth herein. Such other reports, if any, reflect the different assumptions, views and/or analytical methods of the analysts who prepared them, and MUFG Bank is under no obligation to ensure that such other reports are brought to your attention.